

Microsoft Outlook 設定方法 (既存アドレス変更)

(SSL 対応 POP 設定版)

・はじめに

お手元に設定通知書をご用意いただき、以下の情報をあらかじめご確認ください。

- お客様ドメイン名
- お客様メールアドレス、パスワード

本マニュアルではメールアドレスを「user@example.com」を例として説明しています。

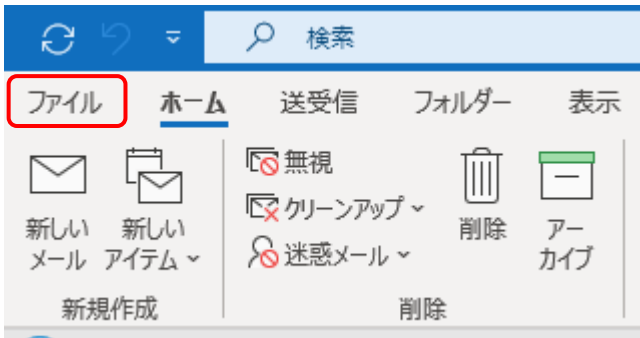
設定される際には**お客様ご利用のメールアドレスに読み替えて**ご利用ください。

※ご利用中の Outlook の環境・バージョンにより画面が異なる場合がございます。

■アカウント設定情報

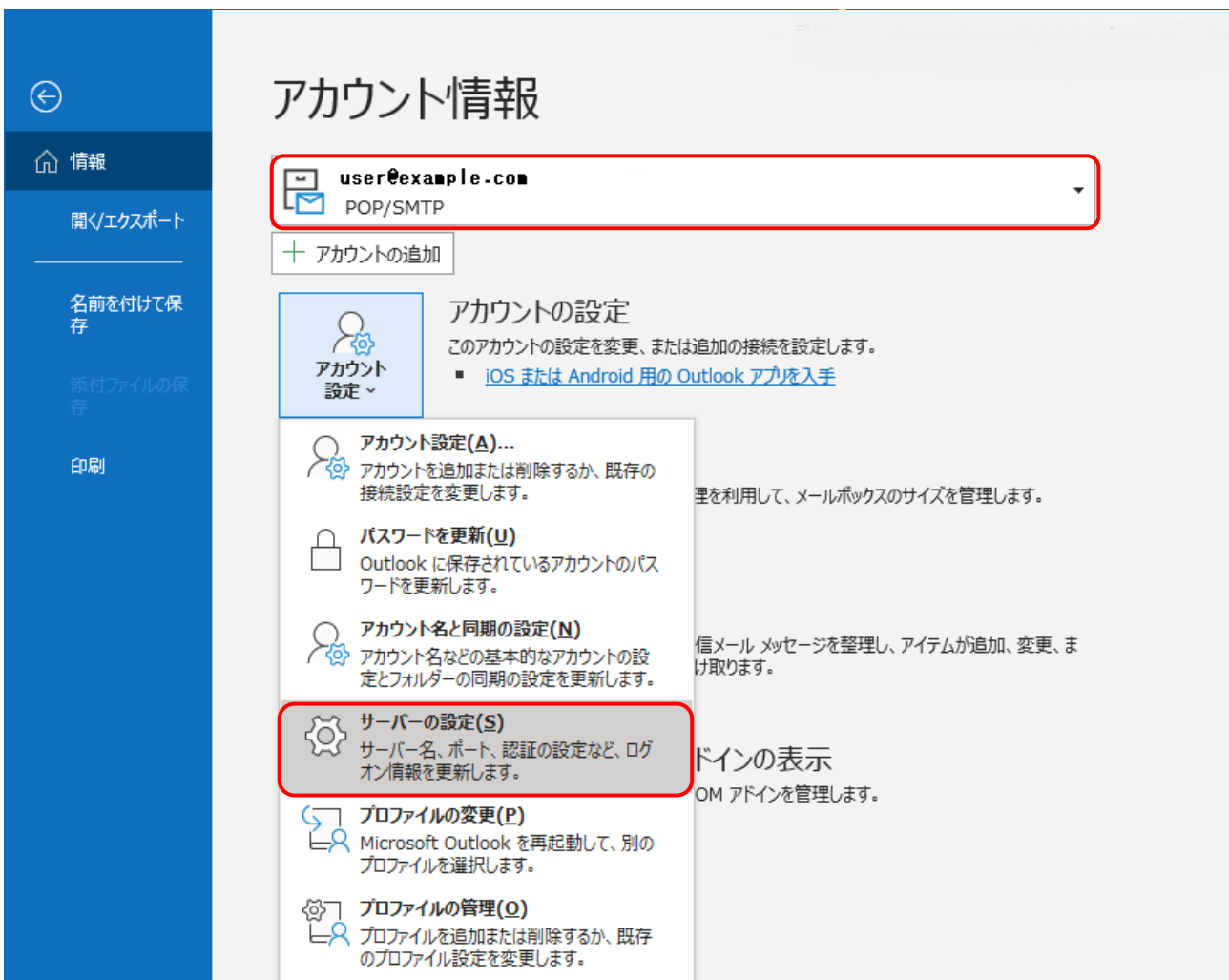
アカウントの種類	POP ※SSL/TLS 対応
メールアドレス (アカウント)	user@example.com ※お客様メールアドレス
パスワード	メールパスワード ※お客様メールパスワード
受信メールサーバー	mail.nplus-net.jp
受信ポート番号	995
送信メールサーバー	mail.nplus-net.jp
送信ポート番号	587
暗号化方法	STARTTLS

(1) Outlook を起動し上部メニューから [ファイル] を選択します。



(2) [アカウント情報] 画面が表示されます。

変更対象のメールアドレスを選択し、[アカウント設定] → [サーバーの設定 (S)] をクリックします。



(3) [POP アカウントの設定] 画面が表示されます。

[受信メール]の項目に下記表の内容を設定し、[送信メール]をクリックします。

POP アカウントの設定
user@example.com

受信メール ▲

ユーザー名 user@example.com

パスワード *****

パスワードを保存する

サーバー mail.nplus-net.jp ポート 995

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール ▼ ※[受信メール]の内容を設定後にクリック

次へ

●受信メール

ユーザ名	メールアドレスを入力します。
パスワード	メールパスワードを入力します。
サーバー	mail.nplus-net.jp と入力します。
ポート	995
このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要	チェックします。

(4) [送信メール]の項目が表示されます。

[送信メール]の項目に下記表の内容を設定し、[次へ]をクリックします。

POP アカウントの設定
user@example.com

受信メール ▾

送信メール ▲

サーバー ポート

暗号化方法

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

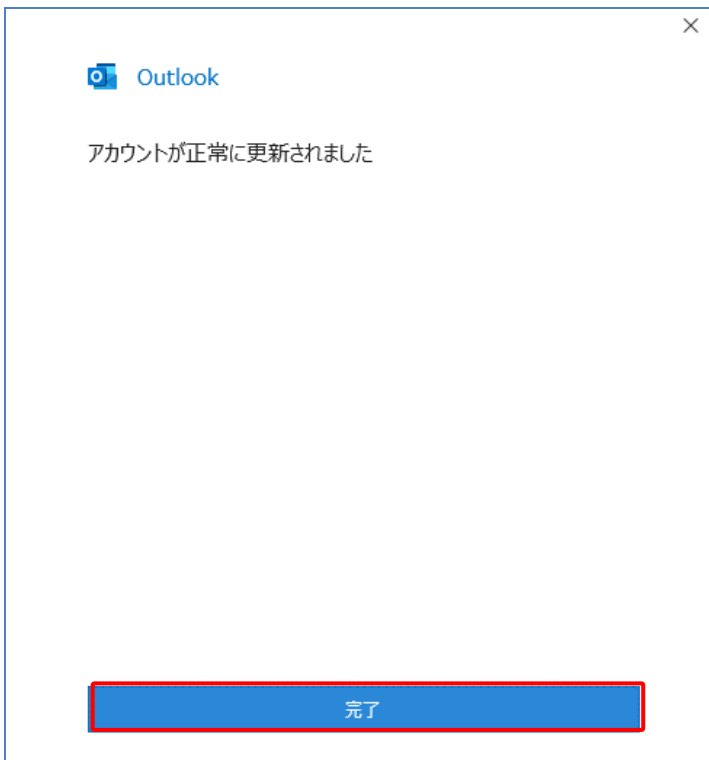
送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

- 受信メール サーバーと同じ設定を使用する
- ユーザー名とパスワードを使用してログオン
- メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

●送信メール

サーバー	mail.nplus-net.jp と入力します。
ポート	587
暗号化方法	STARTTLS
送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です	チェックします。
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択します。

(5) 完了画面で正常更新のメッセージが表示された場合、**[完了]**をクリックします。
以上で設定完了となります。



問題が発生した場合、**[再試行]**をクリックし、設定内容をご確認ください。

- ・メールアドレスに誤りはありませんか？
- ・パスワードの入力に誤りはありませんか？（大文字・小文字を区別しています。）
- ・サーバー名、ポート設定内容に誤りはありませんか？
- ・[受信メール]で SSL/TLS にチェック、[送信メール]で STARTTLS を選択されていますか？

